



FUJI MEDIA HOLDINGS REPORT

第84期 報告書

2024年4月1日 ▶ 2025年3月31日

証券コード：4676



代表取締役社長

清水賢治

この度の当社子会社(株)フジテレビジョンで発生した人権・コンプライアンスに関する

問題により、株主の皆様にご迷惑とご心配をおかけしておりますことをお詫び申し上げます。

当社グループは、いかなる人権侵害も決して許容しません。企業風土やガバナンスを抜本的に改革するための具体策を確実に実行し、「人権尊重」を経営の中心に据えた揺るぎのない企業文化を構築してまいります。そして、中期的な経営の重点方針となる「改革アクションプラン」を遂行し、企業価値の向上を図ってまいります。

株主の皆様には引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

清水賢治社長メッセージ

2025年3月期の業績概要について

連結業績は、連結売上高が前期比2.8%減収の5,507億61百万円、連結営業利益が前期比45.4%減益の182億93百万円で減収減益となりました。また、固定資産の減損損失や繰延税金資産の取り崩しの影響により、親会社株主に帰属する当期純損失201億34百万円を計上しました。

メディア・コンテンツ事業では、今回の事案を受けて2025年1月以降、(株)フジテレビジョンの広告収入が大幅に減少し、セグメント全体で減収減益となりました。一方で、(株)フジテレビジョンの配信プラットフォーム「FOD」や配信権販売などのデジタル事業、海外番販事業やアニメ事業等は好調に推移しました。また、(株)グレイプではウェブメディアの閲覧数が増加し収益へ貢献するなど、これからの成長領域と位置づけている「コンテンツを核にしたビジネス」が一段と成長しました。

都市開発・観光事業はセグメント全体で増収増益となりました。(株)サンケイビルは物件売却の規模が前期に及ばず減収減益となりましたが、(株)グランビスタホテル&リゾートは、昨年6月開業の「神戸須磨シーワールド」が盛況だったのに加え、旺盛なインバウンド需要によって各地のホテルも好調に推移し、売上高・営業利益ともに連結子会社化後の過去最高を達成しました。

「改革アクションプラン」に基づく事業再生と成長戦略

当社は2023年5月に公表した「中期グループビジョン2023」に代わる新たな経営指針として、本年5月に「改革アクションプラン」を策定しました。

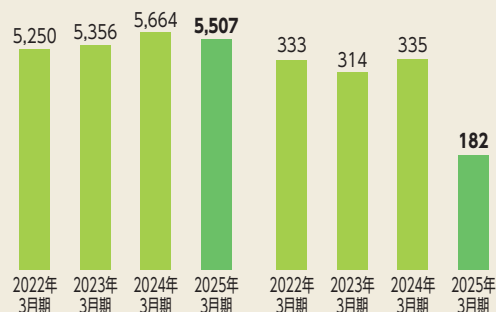
当社は、人権の尊重を最優先としたうえで、人材の価値を最大限に引き出す人的資本経営を推進します。従業員の「心理的安全性」を高め、一人一人が能力を発揮できるよう職場環境を整備するほか、エンゲージメントスコアや人権・コンプライアンスへの理解度などを経営目標指標に反映し、改革の進捗状況を定期的に確認することで、経営陣が責任をもって変革を実行していく体制を構築します。

また、グループの成長戦略を推進するため、各事業で改革を進めてまいり

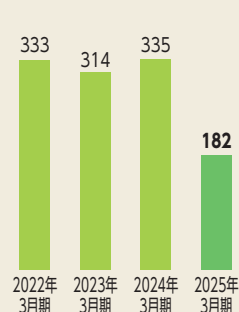
業績のポイント

- 売上高は、メディア・コンテンツ事業は減収、都市開発・観光事業は増収となり、全体で減収。
- 営業利益は、メディア・コンテンツ事業は減益、都市開発・観光事業は増益となり、全体で減益。
- 経常利益も減益、特別損失の計上により親会社株主に帰属する当期純損益は赤字化。

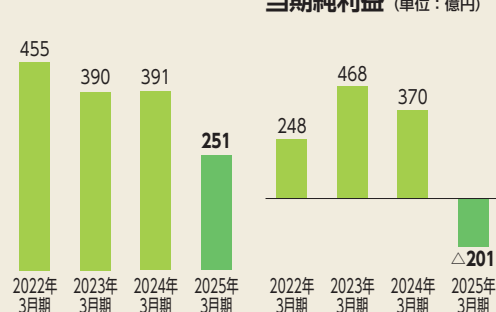
売上高 (単位: 億円)



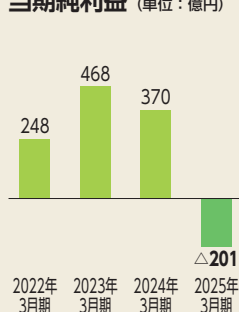
営業利益 (単位: 億円)



経常利益 (単位: 億円)



親会社株主に帰属する当期純利益 (単位: 億円)



財務情報の詳細は、当社ホームページの投資家情報をご覧ください。

フジ・メディア・ホールディングス 投資家情報

期末配当について

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして位置づけ、認定放送持株会社体制のもと、業績に応じた成果を配分することを基本方針としております。以上を踏まえ、当期の期末配当は1株当たり25円(年間50円)とさせていただきます。

清水賢治社長メッセージ

ます。(株)フジテレビジョンは、地上波テレビの事業環境の変化に対応して組織と事業構造を再編し、抜本的な改革を進めます。コンテンツ・IPの強化に向けて投資や販路を拡大するほか、コンテンツ単位での収支管理体制を構築して投資効率の向上を図ります。併せて、グループ全体で非効率・不採算部門の見直しを進め、成長領域に経営資源を集中的に投下していきます。

都市開発分野では財務の健全性を確保しつつ多様なアセットへの投資を行います。また観光分野では旺盛なインバウンド需要の取り込みを図ることで成長を加速させてまいります。

資本政策では、中長期的な価値創造に向けた資産配分の最適化を推進します。政策保有株式は3年以内に1,000億円超を売却して純資産の15%未満とし、さらなる縮減を目指します。売却で得るキャッシュと営業キャッシュフロー、そして有利子負債の柔軟な活用も合わせて創出したキャッシュから、今後5年間で2,500億円規模を目安に、成長期待分野への戦略的な投資、人的資本投資やDX投資を行います。

株主還元は、当面の業績回復を前提として、2029年度までに1,000億円以上の自己株式取得を実施する予定です。また特殊要因を除き連結配当性向の目途を現在の40%から50%へ拡充して、安定性も考慮した高い水準の配当を継続します。

以上の取り組みにより、「業績の向上」と「資本収益性の改善」の両面から、ROE8%以上の達成を目指してまいります。

ガバナンス改革については、4月30日に公表した施策を確実に実行します。本年6月には「指名・報酬委員会」を設置予定で、独立性・客観性・透明性の高い役員指名プロセスを導入します。また、取締役会のもとに「リスクポリシー委員会」を設置して強固なリスク管理体制を構築するなど、業務執行への監視機能を強化してまいります。

本プランをベースに、経営環境や業績の状況を見極めながら次期「中期グループビジョン」の検討を進め、改めて公表する予定です。

※「改革アクションプラン」の詳細につきましては、当社HPをご覧ください。



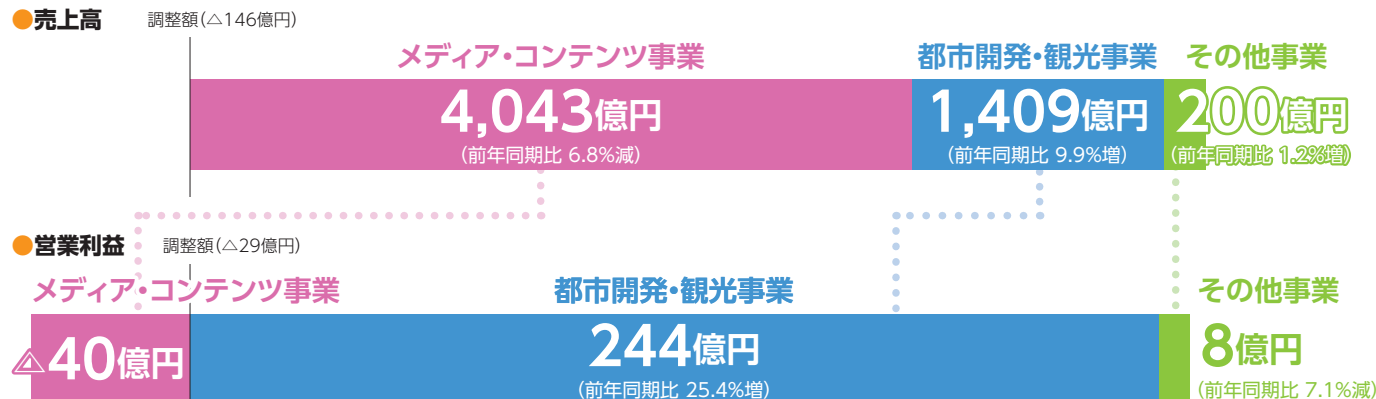
代表取締役社長

清水 賢治

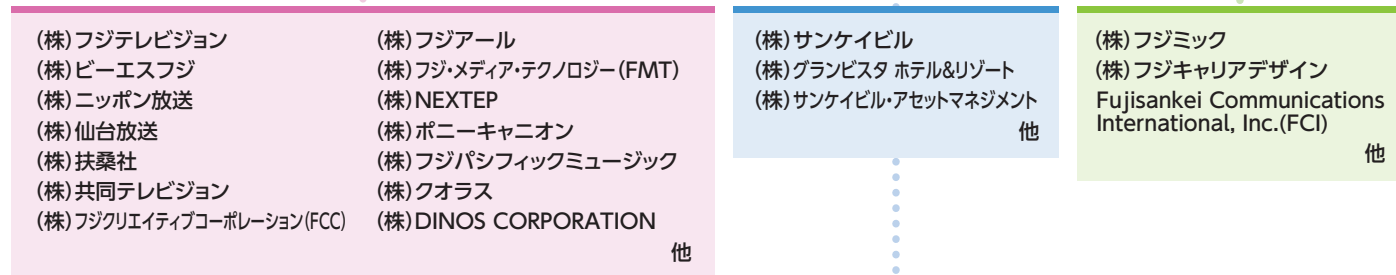
(株)フジ・メディア・ホールディングスは、「メディア・コンテンツ」、「都市開発・観光」、「その他」の3つの事業セグメントで構成されています。グループ各社と連携して幅広い領域で事業を展開するとともに、文化・芸術を通じた社会貢献活動に取り組んでいます。

2025年3月期における3つの事業セグメントと主な事業会社の業績は以下の通りです。

当期のセグメント別売上高／営業利益



組織概略



主な子会社の業績 (単位：百万円)

	フジテレビジョン		BSフジ		PONYCANYON INC.		株式会社 DINOS CORPORATION		サンケイビル	
	前期	当期	前期	当期	前期	当期	前期	当期	前期	当期
売上高	238,219	214,186	16,255	15,855	37,932	36,030	51,474	47,592	79,380	78,429
営業利益	5,433	△14,029	3,162	3,055	1,504	△264	△775	214	18,187	17,779

関連会社 (株)産業経済新聞社、(株)フジランド、日本映画放送(株) 他

CLOSE UP 01 フジテレビ

ガバナンス関連の取り組み

フジテレビは、2月6日に清水社長を本部長とする「再生・改革プロジェクト本部」を立ち上げ、社内外の多くのステークホルダーとの対話を続けながら人権課題に向き合うなど、信頼回復とブランドの再構築を目指した様々な取り組みを行っております。また、人権および人的資本などを重点テーマとして幅広い議論を行うため、4月の取締役会で「サステナビリティ経営委員会」の設置を決議しました。人権および人的資本に関する3名の有識者により構成される外部アドバイザリーボードからの助言も受けながら、全社横断での議論を開始している他、国連のビジネスと人権に関する指導原則を踏まえて新たな相談窓口の設置・運用も開始しております。これらの新たな施策を踏まえ、5月の全社員のグループ対話研修では、多くの社員から意識の変化を感じるとの声があがりました。さらに、コンテンツを



基軸にするための組織改革も行い、ガバナンス強化にあたっています。

CLOSE UP 02 フジメディア・ホールディングス

FMHグループ人権委員会を開催しました

フジ・メディア・ホールディングス グループ改革の一環として「人権デューディリジェンスの継続実施」「実効性のある人権救済メカニズムの構築」等を目的に、5月13日にFMHグループ人権委員会を開催しました。当委員会では外部有識者を副委員長として招聘することを決め、この度寺原真希子弁護士が就任しました。寺原副委員長は東京表参道法律会計事務所 共同代表、また多くの企業の社外取締役や社外監査役を務めており、人権に関わる社会的課題や「ビジネスと人権」の分野における実績も大変豊富な専門家です。

今後は、定期的な開催を通じて、フジテレビのサステナビリティ経営委員会との連携をはじめとするグループ会社との連携を強化しながら、人権方針に基づく人権尊重の理念をグループ全体に深く根付かせ、社会の信頼に真に応える取り組みを力強く推進し、信頼される企業グループを目指します。

フジテレビジョン

視聴者が「見たい！」
話題&感動をお届け！

7月の「FNS27時間テレビ日本一たのしい学園祭!」で高校生の汗と涙に日本中が感動、月9「海のはじまり」では放送&配信の相乗効果で高記録を獲得。秋には「ドラゴンボール」最新作の放送で世界的な話題となり、映画「室井慎次」公開記念「踊る大捜査線」シリーズの地上波一挙放送で高視聴率を連発、10月にはMLBワールドシリーズ全試合を地上波独占生中継で5,652万人超が視聴するなど、1年を通して様々な話題&感動を日本中にお届けしました。

24年度も好調！
話題作・ヒット作を連発！

24年9月公開「スオミの話をしよう」は三谷幸喜5年ぶりの最新作、三谷ワールド全開のオリジナルミステリー・コメディは瞬間に興行収入17.7億円のヒット、続く10月・11月に12年ぶりに二部作として公開、「踊る大捜査線」シリーズ最新作「室井慎次 敗れざる者」「室井慎次 生き続ける者」は、両作品で35.9億円の興行収入をあげるなど、今年もフジテレビは数多くの話題作・ヒット作を世に送り出しました。



PICK UP 視聴者の「知りたい!」に応え、情報番組を改革中!

7年連続1位の「めざましテレビ」を拡大。8時14分から新番組「サン!シャイン」を開始。「Mr.サンデー」も放送時間を拡大。視聴者が「今知りたい!」ニーズに的確にお応えすべく、生放送情報番組の改革を進めています!



PICK UP 新時代のダークヒーロー誕生!「ブラック・ショーマン」

超一流マジシャンが手段を選ばず、手品のように華麗に謎を解くー「東野圭吾×福山雅治×有村架純」超豪華タッグが贈る、2025年最強最高のミステリーエンターテインメントが開幕!!ー2025年9月12日(金)公開。



「恐竜博」「昆虫展」「冒険王」が大盛況!

フジテレビ本社屋での大型イベント「オダイバ恐竜博覧会2024ー福井から「ヤツラ」が新幹線でやってくる!ー」や夏の「お台場冒険王2024ー人気者にアイ♡LANDー」は、連日大盛況となりました。国立科学博物館の特別展「昆虫 MANIAC」やニューヨークを拠点に活躍する松山智一の東京初の大規模個展「松山智一展 FIRST LAST」を開催、ご好評をいただきました。また、ミュージカル「キャッチ・ミー・イフ・ユー・キャン」も盛況のうちに幕を閉じました。

FOD会員数が8月には150万人を突破!順調に増加
合同会社フジ・コンシューマ・プロダクツを新設しオリジナルIP展開を加速化

FODでは、地上波ドラマのスピノフや先行配信、スポーツ等のライブ配信、アジアドラマの独占配信など強力なラインナップで会員数は引き続き順調に増加しました。

サービス面でも、お得に劇場映画鑑賞ができる「FODフライデイ」をTOHOシネマズと開始し好評をいただいています。

また、「ガチャピン・ムック」「チャギントン」といった自社保有のキャラクターを活用したIP(知的財産)事業をさらに加速化すべく10月に『合同会社フジ・コンシューマ・プロダクツ』を新設しました。



PICK UP ベルリン・フィル管弦楽団が来日!

世界最高峰のオーケストラ「ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団」が来日、7月には、ドイツ国外で世界初となる屋外公演・ヴァルトビューネを河口湖で開催します。



PICK UP 「ノイタミナ」全国ネットで23時台放送!

ノイタミナが金曜23時30分全国ネット進出! 第1作は「謎解きはディナーのあとで」を放送し好調。7月には「めざましテレビ」内にて大人気「パペットスンスン」も放送開始!



左: ©東川篤哉/小学館/「謎解きはディナーのあとで」製作委員会
右: ©PUPPET SUNSUN/PS committee



木造オフィス「KiGi AKIHABARA」着工

神戸須磨シーワールドの稼働やブリーゼタワーの持分増加等により賃貸収益は増加したものの、不動産販売収益が前期の規模に及ばず、減収減益となりました。当期は分譲マンション「ルフォンリブレ板橋本町」や賃貸レジデンス「ルフォンプロブレ門前仲町プレミア」などが竣工したほか、当社初の木造オフィスビル計画の名称が「KiGi AKIHABARA(キギアキハバラ)」に決定し、3月に着工しました。「木でつながる。人がかがやく。」をブランドスローガンに、2026年5月竣工予定です。



KiGi AKIHABARA外観(イメージ)

PICK UP マンション「ルフォン」シリーズ、新CFを発表

「ルフォン」シリーズで新CFを発表しました。「もしもあの偉人が、ルフォンに住んだら」というテーマで、歴史上の偉人たちがルフォンの住まいの工夫を活用する新CFを広告展開中です。



プライム帯のレギュラー番組が好調!

BSフジの視聴ターゲットに合った“野球・ゴルフ・お酒”という趣味的の高いジャンルの「プロ野球 レジェン堂」「飯島直子の今夜一杯いっちゃう?」「ゴルフ トリプルマッチ」等のレギュラー番組が高評価を得ました。しかし、第4四半期の放送収入が伸び悩み減収、減益となりました。また「プライムニュース」に続き、日々のニュースを取り扱う「プライムオンラインTODAY」に加え、週末の「プライムオンライン どうぶ?」も視聴率の新記録を更新するなど、報道面も広く支持されてきました。



PICK UP 「華丸大吉が行く! 大人もハマる神授業」がスタート

4月改編の新番組として金曜22時から「華丸大吉が行く! 大人もハマる神授業」がスタート。博多華丸・大吉と一緒に、学者・研究者・専門家たちの「神授業」をお楽しみください!



訪日観光客需要の追い風受け、過去最高益を更新

北海道の国際線定期便の増加を追い風に、札幌グランドホテル・札幌パークホテルが好調に推移。過去最多となった訪日観光客の需要や、神戸須磨シーワールドおよびオフィシャルホテルの開業もあり、全事業セグメントで増収増益を達成、過去最高益を更新しました。また、2月に宮城・松島のリゾートホテル「ホテル海風土(うぶど)」の事業を承継し、2026年度のリブランドオープンに向けたリニューアル工事を進めております。今後も、地域の新たな魅力を生みだす商品サービスを通じて、より多様化するお客様の期待に応える新たな事業創造に取り組んでまいります。



神戸須磨シーワールドのシャチ

PICK UP 鴨川シーワールド、神戸須磨シーワールド 周年企画を実施

開業55周年を迎える鴨川シーワールドは、4月から周年ロゴ入りの限定グッズ販売や、限定メニューを展開しております。神戸須磨シーワールドも1周年を記念するイベントや企画を進行中。今後も多彩なサービスを提供してまいります。



11



開局70周年 ラジオでもradikoでも最も聴かれているラジオ局

放送事業は増収もイベント事業で前期の大幅な反動減があり、売上高は減収となりました。しかし、原価率の改善や徹底したコストコントロールが奏功し、営業利益は増益となりました。開局70周年のアニバーサリーイヤーに、特別番組や記念企画を38本展開し、編成面を大いに盛り上げました。また、記念の冠イベントを12本実施しました。「ラジオ聴取率」および「radiko ユニークユーザー数、聴取分数」のいずれにおいてもエリア内で堂々の首位を獲得。今年も「ラジオでもradikoでも最も聴かれているラジオ局」としてのポジションを不動のものとししました。



PICK UP 日本気候リーダーズ・パートナーシップ(JCLP)賛助会員に放送局として初加盟

JCLPは脱炭素社会への移行を先導することで社会から求められる企業となることを目指す日本独自の企業グループです。加盟を機に新番組「いま、地球がアツい!」を通じリスナーと地球温暖化問題に取り組みます。



12

🔗 PONYCANYON INC.

アジアのユーザーへ向けて

音楽部門では、Official髭男dismのニューアルバム「Rejoice」をリリース。台湾での大型公演も大成功を収め、国際的な存在感を一層強めました。加えて「Kroi」、「eil」など当社所属アーティストも続々とアジアでのライブ活動を展開し、海外エンタメ市場への足がかりを着実に広げた一年となりました。



Official髭男dism

アニメ部門ではファイナルを迎えた、劇場版「進撃の巨人 完結編 THE LAST ATTACK」が異例の興行成績を記録し、グッズの販売収入もシリーズ最高を更新し、コンテンツの力を改めて証明する結果となりました。

PICK UP 海外市場を目指して

アニメ「進撃の巨人」の音楽をフューチャーしたオーケストラコンサート「Attack on Titan -The Official Concert- Beyond the Walls World Tour」は世界27都市45公演で15万人を動員予定。グローバル規模での展開が進む中、今後、さらなる海外ライブ展開に向けて、物販体制の強化にも着手し、現地での収益最大化を図っていきます。 ©諫山創/講談社/「進撃の巨人」The Final Season製作委員会



🔗 株式会社 DINOS CORPORATION

テレビ通販堅調、カタログ通販見直し進み、減収増益

主力のテレビ通販や強化カテゴリの食品分野は堅調に推移した一方、カタログ発行部数の見直しを実施した家具や寝具、生活雑貨分野等が苦戦し減収となりましたが、コストの効率化により増益となりました。テレビ通販は新商品の強化や演出方法の見直しが功を奏したほか、食品分野は「うなぎ」「カニ」が堅調だったことに加え、「おせち」や市場流通価格が上昇している「お米」のニーズが高まり、定期便を中心に伸ばしました。

ディノスのおせち2025



PICK UP 2025年7月に社名を「株式会社dinos」に変更

通販ブランド「ディノス」のお客様への提供価値をわかりやすく伝えていくため、新ブランドメッセージ「わたしの『好き』、みつけた。」を策定し、併せて2025年7月に社名を変更します。

株式会社 dinos

わたしの「好き」、みつけた。

13



トピックス

Social

「人権・DE&Iの尊重」をテーマとする 新番組を編成

一連の問題を受け、フジテレビは「人権ファーストの徹底」を掲げて改革を進めておりますが、社会的使命を果たすべく【多様化する現代社会で自らの価値観やスタイルを貫き、いきいきと生きる人々にクローズアップする番組】を新設します。ポジティブなエネルギーを生活者にお届けするとともに「自分らしく生きよう」「個性を認め合おう」と感じていただけるような番組を目指してまいります。

『陽だまりのとき』

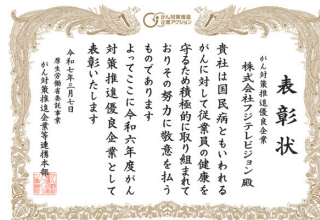
6月3日より

毎週火曜22:54~23:00

陽だまりのとき

グループで健康経営を推進

経産省と日本健康会議が実施する健康経営優良法人認定制度において「健康経営優良法人2025(大規模法人部門)」にDINOS CORPORATIONが6年連続、ポニーキャニオンが3年連続で認定されました。フジテレビジョンは厚労省推進の「がん対策推進優良企業アクション」の推進パートナー企業として令和6年度に3回目の表彰を受けました。グループは「健康経営」を重要な経営課題のひとつと捉え、DINOS CORPORATION、ポニーキャニオン、サンケイビル、フジテレビジョンの4社合同で様々な施策に継続的に取り組んでいます。



14

2025年 長期保有株主様対象 株主優待のご案内

対象と
なる方

2025年3月31日現在の株主名簿において
500株以上で3年以上 保有していただいている
株主様の中で **お申込みいただいた方**

どちらかをお選びください

フジテレビ映画 ムビチケ(ペア)

2025年
10月31日
公開予定の
フジテレビ映画
『爆弾』の
ムビチケ(ご招待券)を
ペアにてお届け
します。



フジテレビ・BSフジの番組関連本3冊セット

『東大ナゾトレ NEWGAME 第10巻』1,540円(1,400+税)



『海のはじまり シナリオブック 完全版(上)』1,650円(1,500+税)

『海のはじまり シナリオブック 完全版(下)』1,650円(1,500+税)

*写真はすべてイメージです。

お申込み方法

同封の優待申込みハガキにご希望のセットをお選びいただき、必要事項をご記入の上、ポストへ投函してください。

※お届けはお申込みいただいた株主様に限ります
(発送は10月予定)



締め切り
2025年7月31日(木)
消印有効

2025年9月30日現在で100株以上保有する株主様全員に今年も年末に当社オリジナル手帳をお送りする予定です。※お申込みは必要ありません。

※本年の優待申込みハガキは対象の株主様におのみお送りしました。なお優待申込みハガキの再送はいたしかねます。

15

会社概況

会社概要 (2025年3月31日現在)

会社名 株式会社フジ・メディア・ホールディングス
(FUJI MEDIA HOLDINGS, INC.)
事業内容 認定放送持株会社
設立 1957年11月18日
決算期 3月31日
資本金 1,462億35万円
連結従業員数 7,302名
本社 〒137-8088 東京都港区台場二丁目4番8号

役員 (2025年6月25日現在)

代表取締役社長	清水 賢治	取締役 (常勤監査等委員)	柳 沢 恵子
常務取締役	若生 伸子	取締役 (監査等委員)	森 山 進
取締役	安田 美智代	取締役 (監査等委員)	花 田 さおり
取締役	柳 敦史	取締役 (監査等委員)	石 戸 奈々子
取締役	澤田 貴司		
取締役	堀内 勉		
取締役	稲田 雅彦		

株主優待制度

株主優待冊子

3月31日現在の株主名簿において100株以上を保有する株主様に**6月下旬**にお送りします。

掲載クーポン

- はちたま
- 鴨川シーワールド
- 神戸須磨シーワールド
- ESSE
- インターゲートホテルズ／銀座グランドホテル

オリジナル手帳

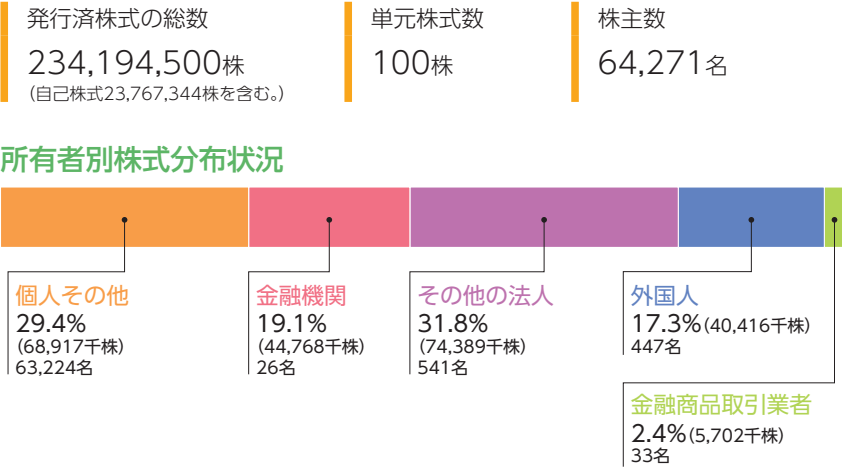
9月30日現在の株主名簿において100株以上を保有する株主様に**12月上旬**にお送りします。

ぜひご愛用ください!



16

株式の状況



所有者別株式分布状況

(注) 1. 「個人その他」には、自己株式23,767千株および放送法に基づき名義書換を拒否した株式(外国人持株調整株式)8,277千株が含まれております。
2. 放送法で定める外国人等の有する議決権数の当社議決権総数に占める割合は19.99%です。

大株主

株主名	持株数(千株)	比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	21,893	9.35
東宝株式会社	18,572	7.93
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	15,438	6.59
野村 絢	12,156	5.19
株式会社文化放送	7,792	3.33
株式会社NTTドコモ	7,700	3.29
関西テレビ放送株式会社	6,146	2.62
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505001	5,007	2.14
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託口・株式会社電通口)	4,650	1.99
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505103	4,242	1.81

17

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	
基準日	期末配当：3月31日（中間配当を行う場合は9月30日）	
定時株主総会	6月下旬	
公告の方法	産業経済新聞に掲載	
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社	
各種お手続き 住所変更、配当金受領方法の指定等	証券会社に口座を お持ちの場合	証券会社に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
	お取引の証券会社	みずほ信託銀行 本・支店
● 郵送物等の発送・返戻に関する ご照会 ● 株式事務に関する一般的な お問い合わせ ● 支払明細の発行に関するお手続	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部  0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00～17:00)	
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行 本・支店	

外国人等の株主名簿への記載・記録の制限等

当社では、放送法の規定に基づき定款を定め、外国人等の議決権が20%以上となる分の株式は、名義書換を拒否しております。

確定申告の添付書類について

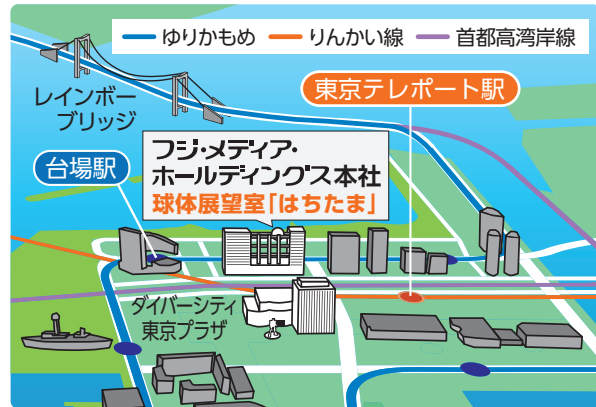
配当金領収証・ 口座振込にて お受取りの株主様	同封の「配当金計算書」が 添付書類となります。
株式数比例配分方式を ご利用の株主様	お取引の証券会社に お問い合わせください。

マイナンバーに関するお知らせ

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続が必要となるため、株主様からお取引の証券会社等へお届けいただく必要がございます。
なお、証券会社とのお取引がない株主様は、みずほ信託銀行 証券代行部(TEL：0120-84-0178)にお問い合わせください。

アクセス

交通機関のご案内



- ゆりかもめ「**台場駅**」下車徒歩約3分
※「台場駅」は「新橋駅」から14分、「豊洲駅」から16分
- りんかい線「**東京テレポート駅**」下車徒歩約10分
※「東京テレポート駅」は「大崎駅」から11分、「新木場駅」から7分



**フジテレビ球体展望室
「はちたま」**では、
臨海副都心を270度見渡せる
大パノラマが楽しめます！



毎週月～金曜11:50から、
**フジテレビ本社
7F屋上庭園特別会場**で
「ぽかぽか」を生放送中！

